

2018年12月6日 第256号

憲法共同センターNEWS

戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター
〒113-8462 文京区湯島 2-4-4 全労連会館 03-5842-5611 (FAX 5842-5620)
http://www.kyodo-center.jp mail: move@zenroren.gr.jp

早朝国会前緊急行動に冷たい雨の中、300人参加

自民、6日の憲法審査会開催を強行できず

改憲案提示を断念させた力は 3000万人署名と野党共闘



総がかり行動実行委員会は12月6日、9時から国会議員会館前で「憲法審査会強行開催糾弾！ 自民改憲案『提出』許すな！12・6早朝緊急抗議行動」を行いました。緊急の提起にも関わらず、冷たい雨の中、300人が参加し、「憲法審査会開会断念」に追い込んだ3000万人署名の力を確信にするとともに、「安倍改憲許すな」「改憲発議、絶対反対」と声を上げました。

高田健さんの主催者あいさつに続き、日本共産党・赤嶺政賢議員、社民党・福島みずほ議員、立憲民主党・小川淳也議員があいさつ。野党の頑張りに大きな拍手がおくられました。日本共産党・本村伸子議員、無所属の柚木道義議員もかけつけました。

九条の会の小森陽一事務局長、改憲反対法律家6団体の森孝博弁護士がそれぞれの運動を代表して発言。6日も座り込み行動を続けている「TPP交渉差し止め・違憲訴訟の会」の山田正彦さん（元・農水相）が連帯あいさつしました。

今臨時国会において、衆議院憲法審査会の最後の定例日となる6日。その前日の5日に、安倍政権と自民党は、6日の憲法審査会開催を断念しました。つまり、臨時国会での憲法審査会は11月29日のたった1分間。「改憲案提示」はできませんでした。

野党の共同した力と3000万人署名の力が、安倍政権を追い込んでいます。5日、5野党1会派は「一方的な審査会の開催と、改憲案提示を許さない」と確認。立憲民主党の山花筆頭幹事は、自民党の新藤筆頭幹事の会談で、5野党1会派の意思として強行中止を求め、新藤氏が「皆さんの一致したご意見と

して重く受け止める」と言明したものです。

安倍首相が、所信表明演説など様々な場面で、「改憲の号令」をかけていたにも関わらず、今臨時国会においても、改憲の動きを前に進めることはできていません。全国各地で広がり続ける 3000 万人署名運動の成果です。さらに、運動を広げましょう。

●新潟

憲法審査会ひらくな！

12・6新潟駅前緊急街宣に30人

新潟県憲法センターは、6日朝、新潟駅前（東大通り）において、「憲法審査会ひらくな！」「改憲案『提出』するな！緊急街宣」に取り組み、広く県民に訴えました。

緊急の呼びかけにも関わらず、約30人が参加して、「改憲案提出するな！・安倍9条改憲NO！」の横断幕スタンディングに取り組みました。

憲法センターから5人の弁士がそれぞれ、「憲法審査会開くな！ 自民党を改憲案提示断念に追い込んだのは、国民世論と野党の結束の力」として、「さらに『市民と野党の共闘』で、審査会開会を許さず、改憲案提示・改憲発議阻止にむけて大きく声をあげよう！」「日本が世界に誇る平和の宝・憲法9条を守ろう！」と市民・労働者に訴えました。



「美しい日本の憲法をつくる国民の会」(日本会議のフロント組織)

5日の集会に1100人参加

日本会議のフロント組織「美しい日本の憲法をつくる国民の会」は12月5日、砂防会館で「美しい日本の憲法をつくる国民の会 全国大会 待ったなし!憲法改正の国会論議」を開催しました。集会には1100人が参加。自民、公明などの国会議員本人が111人、代理123人が参加しました。

集会で、桜井よし子共同代表は、「目の前の憲法審査会を開き、憲法改正の一步を踏み出さなければならぬ」と強く要請。自民党の古屋氏は、「重く受け止める。何とかこの国会のうちに扉をこじあげたい」と応じました。自民党の下村博文自民党憲法改正推進本部長は、全国289の小選挙区への「憲法改正推進本部」の設置を年内に達成したいと決意表明。

改憲派も必死の動きです。憲法をめぐる激しいせめぎ合いが続いています。

★当面の行動★

- 12月6日(木) 18時15分オープニング 18時30分開会 日本教育会館大ホール
「沖縄の民意を踏みにじるな!辺野古新基地建設強行を許さない首都圏集会」
- 12月10日(月) 12時~13時 新宿駅西口
憲法共同センター 「9の日宣伝」
- 12月19日(水) 18時30分~ 国会議員会館前
総がかり行動 「19日行動」